

走行中に前輪パンク

中央分離帯に衝突し、横転 2車線ふさぐ

◇タイヤ・ホイール・ハブボルトの点検を確実に行いましょう◇

2018/6/8(金) 17:16

8日午後3時すぎ、愛知県の東名高速上り車線で走行中のトラックの右前のタイヤが突然パンクし、中央分離帯に衝突したあと横転しました。この事故で運転手(46)が右腕に軽いケガをしました。トラックは2車線の道路をふさぐように横転したため、通行止めとなっています。

信号交差点 どちらかが信号無視か

乗用車と軽乗用車が衝突、2人ケガ

◇見落とすな! 『赤信号』◇

2018/6/8(金) 12:04

8日朝6時半ごろ、愛知県の信号交差点で軽乗用車と乗用車が衝突。この事故で、軽乗用車を運転していた40代の男性と、乗用車を運転していた50代の男性が病院に運ばれましたが、いずれも軽傷だということです。現場は、信号のある見通しの良い交差点で、警察は、どちらかが信号無視をした可能性が高いとみて、双方の運転手から事情を聞いています。

当初は代行運転で帰る 「つもりだった」

酒気帯び巡査長を処分 900メートル運転し、交差点で寝込む

◇違反だと…分かってやってる、『飲酒運転』 「飲酒運転は事故でなく犯罪」◇

2018/6/9(土) 7:55

警察は8日、酒気帯び運転をしたとして、男性巡査長(25)を停職6カ月の懲戒処分にしたと発表した。巡査長は同日付で依願退職した。「当初は代行運転で帰るつもりだったが、飲み代で金を使い果たし、運転してしまった」と話しているという。巡査長は勤務終了後、22日未明まで市内の2軒の飲食店で、友人と酒を飲んだ後、乗用車を約900メートル運転した。その後、国道交差点で信号待ち中にブレーキペダルを踏んだまま、少なくとも12分間、寝込んでいたという。午前3時ごろ、警察に通報があり発覚した。首席監察官は「取り締まる立場の警察官がこのような事案を起こしたことは誠に遺憾であり、厳正に処分した」とコメントした。